〔第3種郵便物認可〕 2022.9.8 毎日新聞 朝刊 24頁 毎日

園理事長 引責辞任へ

静岡・バス熱中症死 不備認め謝罪

静岡県牧之原市の認定こども園「川崎幼稚園」で園児の河本千奈ちゃん(3)が送迎バスに取り残され、熱中症のうち症状が重篤な熱射病で死亡した事件で、園と運営する学校法人「榛原(はばら)学園」が7日、5日の事故発生後初めて記者会見を開き、「安全管理がしっかりできていなかった」と降車や欠席の確認などで不備を認めた。バスを運転していた増田立義園長兼理事長(73)は引責辞任の意向を表明したが、ミスが重なった理由と背景は曖昧な説明に終始した。

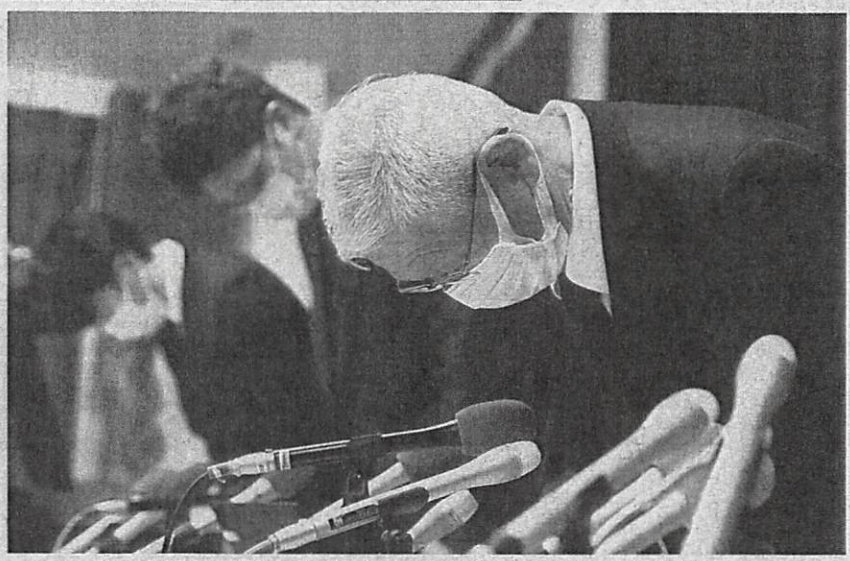
黒いネクタイとスーツ姿で園内の会見場に入った増田理事長。冒頭、「亡くなられた園児及びご遺族に心よりおわび申し上げます」と謝罪し、5秒ほど頭を下げた。その上で、安全管理が不徹底だった原因の究明に努める考えを示した。

園側によると、5日朝、バスの添乗員は千奈ちゃんら園児6人がバスに乗車したと認識していた。だが園に着いた際は降車人数を確認せず、通園管理に使っていたタブレット端末のアプリにも千奈ちゃんを「登園」と入力した。添乗員も、増田理事長も、目視による車内点検を実施せず、千奈ちゃんが車内に取り残されていることに気づかなかった。また、千奈ちゃんが登園していないのをクラス担任は認識したが、園に連絡なく欠席する家庭があるため、千奈ちゃんが休んだと見なして保護者側に問い合わせなかったという。

5日朝は本来の運転手が休み、臨時の運転手3人の都合もつかず、増田理事長が急きょ運転を代行した。降車確認をしなかった理由について「いつもは運転しないため、不慣れだった」と釈明。数カ月前にも代行運転をしていたというが、その際に降車確認したかどうかは「記憶がない」といい、これまでに送迎バスを運転した回数も「(数が多いので)分からない」と述べた。報道陣から詳細な説明を求められると、増田理事長は「申し訳ない」と繰り返すなど、曖昧な受け答えが多かった。

同席した杉本智子副園長(58)によると、千奈ちゃんは人なつっこい性格で、歌や絵が大好きだった。園で習った童謡を、自宅でもよく歌っていたという。バスの車内からは空になった千奈ちゃんの水筒が見つかっており、増田理事長は「本当に苦しい思いをさせて申し訳なかったと今は感じている」と述べた。

【深野麟之介、皆川真仁】



記者会見で謝罪する川崎幼稚園の増田立義理事長（手前）ら＝静岡県牧之原市で7日、猪飼健史撮影

幼い子どもの命を、笑顔を守って

福岡・園児遺族コメント

2021年7月に福岡県中間市の認可保育園「双葉保育園」で送迎バスに取り残されて熱中症で死亡した、園児の倉掛冬生(とうま)ちゃん(当時5歳)の母親(38)が6日、代理人弁護士を通じてコメントを発表し、沈痛な思いを語った。

コメントで母親は「またしても幼い子が車内に放置され亡くなるという、痛ましい事件が起きたことに大変ショックを受けている。亡くなったお子様の苦しみやご遺族の悲しみを思うと、言葉もありません」と心境を明かした。

その上で、中間市での事件からわずか1年余りで同様の事件が起きたことに「冬生が帰ってくることはかなわないにしても、せめてこのような悲惨な出来事は冬生で最後にしてほしいと願っていた。同様の事件が起きてしまったことが残念でならない」と悔やんだ。最後に「どうか、幼い子どもの命を、笑顔を守ってあげてほしい」と訴えた。

【林大樹】

繰り返し確認 鉄則

保育士資格を持ち、子どもの安全対策に詳しい鈴木秀洋・日本大准教授（危機管理）の話　昨年、福岡県で起きた同様の事件を受け、組織全体としての「学び」が欠如していたのではないか。3歳児の発達段階への過信に加え、通園管理アプリの導入などがかえって関係者の危機管理意識を弱めたのではないかとも分析できる。命に関わる安全確認は、複数の担当者が段階的に繰り返すことなどが危機管理の鉄則だ。この事件が「信じられない基本的ミスだ」という例外的な捉え方ではなく、特に低年齢児の保育は時間と手間をかけ続ける大変な作業だという意識を直ちに持つ必要がある。

課長代理だった多田兼司容疑者(64)=送金を32回繰り返し、計約[illegible]を担当。22年1月、グローリ[illegible]府警は着服総額を約23億[illegible]に定められて以降、閉校し[illegible]堺市東区で荒牧愛美さん[illegible]都内の病院に救[illegible]て入院したことが[illegible]なった。球団関係[illegible]と、脳内に出血[illegible]のの、意識はは[illegible]おり、命に関わる[illegible]

応武篤良さん64け・あつよし=元球部監督)7日死9日午前11時、広区緑井5の21の1広島北会館。広島・崇徳高の活躍し、1976校大会優勝。早大大学リーグ2連覇新日鉄広畑(現日本時代の88年ソウルック代表で銀メダは新日鉄君津(現ずさマジック)の松中信彦さん、渡らを指導。2001ら早大を率い、斎らを育てた。

小林政広さん68し・まさひろ=映画月20日、横行結腸死去。葬儀は遺志った。喪主は妻直子さん。96年に監督デビイラクで起きた日本件をヒントにしたグ」がフランスの映画祭コンペティに出品されたほか、自ら主演もした「がスイスのロカル祭で最高賞の金ヒ賞した。近年は仲代達矢さ「春との旅」「日本